

あげお未来創造市民会議

～第2回資料～

【目次】

1. あげお未来創造市民会議のスケジュール・・・1
2. 第2回あげお未来創造市民会議のプログラム・・・3



令和元年6月

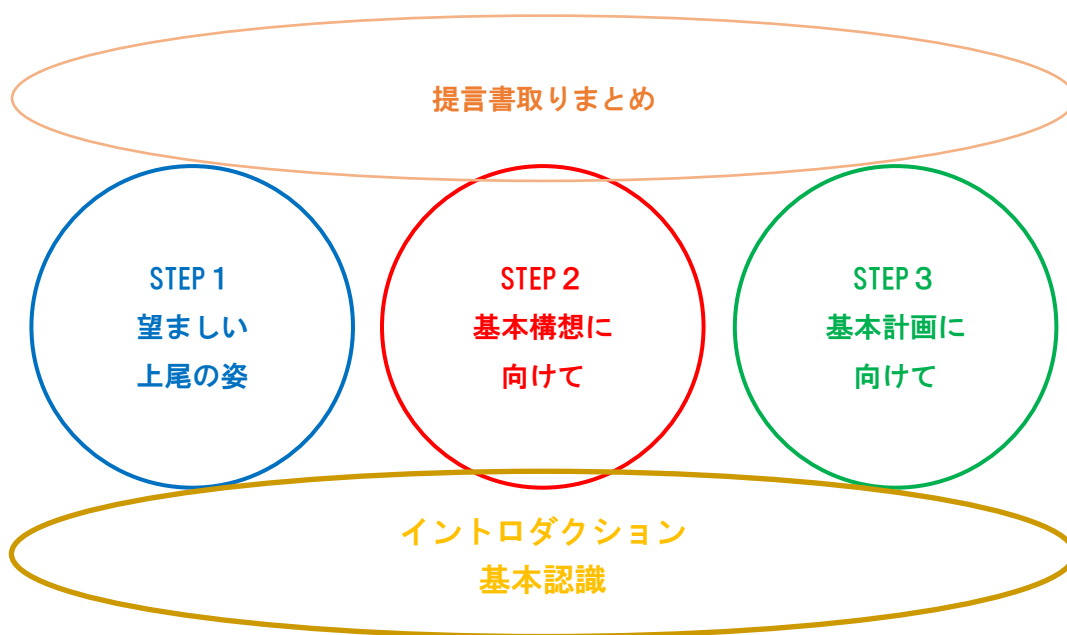
1. あげお未来創造市民会議のスケジュール

- あげお未来創造市民会議は、グループに分かれて話し合い、第6次上尾市総合計画の策定に向けた提言をまとめていただく住民ワークショップです。次のとおり全6回の開催を予定しており、今回は第2回目となります。

STEP	開催日時	ワークショップの内容
イントロ ダクション	第1回 令和元年 5月25日(土) 9時～12時	○市民会議の概要説明等 ■グループ討議 「自己紹介」「第6次上尾市総合計画を策定するうえでの前提条件の考察」
STEP 1	第2回 6月15日(土) 9時～12時	■グループ討議 「シナリオプランニング①～私たちが望む上尾の姿～」
	第3回 7月	■グループ討議 「シナリオプランニング②～望ましい上尾の姿の実現のために～」
STEP 2	第4回 8月	■グループ討議 「基本理念・将来都市像の検討」
	第5回 9月	■グループ討議 「まちづくりの基本方向の検討」
STEP 3	第6回 10月	○施策イメージの共有等 ■グループ討議 「施策に対する意見検討①」(協議分野1の理想の姿)
	第7回 11月	■グループ討議 「施策に対する意見検討②」(協議分野1の必要な取組)
	第8回 12月	■グループ討議 「施策に対する意見検討③」(協議分野1の市民／行政の役割)
	第9回 令和2年 1月	■グループ討議 「施策に対する意見検討④」(協議分野2の理想の姿)
	第10回 2月	■グループ討議 「施策に対する意見検討⑤」(協議分野2の必要な取組)
	第11回 3月	■グループ討議 「施策に対する意見検討⑥」(協議分野2の市民／行政の役割)

STEP	開催日時	ワークショップの内容
提言書取りまとめ	第12回 4月	■グループ討議 「提言書の検討①」（提言書の内容確認①）
	第13回 5月	■グループ討議 「提言書の検討②」（提言書の内容確認②） 「発表準備」
	第14回 5月	○提言書提出 「グループ代表者による発表」

あげお未来創造市民会議の協議内容イメージ



2. 第2回あげお未来創造市民会議のプログラム

【前回の振り返り】

- 前回の第1回会議では、まず、市民会議の概要や上尾市の現況などについて説明を受け、次にグループごとに「第6次上尾市総合計画を策定するうえでの前提条件」について話し合いました。

【今回の趣旨】

- 今回の第2回会議では、まず、グループごとに、前回話し合った内容を振り返りつつ、その中から特に重要と考える2軸を選び出します。次に、この2軸に基づき「シナリオプランニング（※次頁で詳述）」を行い、各グループの協議テーマに即した「上尾市の望ましい姿」と「望ましくない姿」の両面につき、それが具体的にどのような状態なのかをイメージし、話し合います。（第3回会議では、「望ましい姿」の実現に向けた取組と、「望ましくない姿」を避ける方法《あるいはそうなってしまった時の対応策》を検討します）最後に、グループごとに協議内容を発表していただきます。

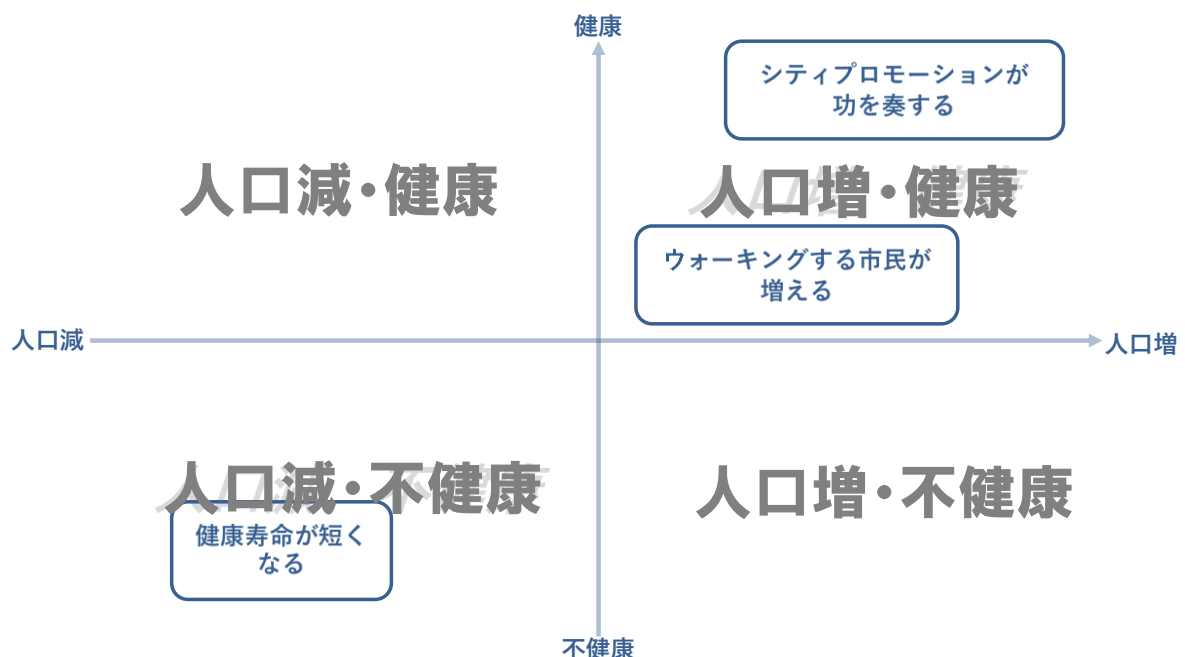
時間（目安）	内 容
9:00	(1) 開会
9:00～ 9:10	(2) オリエンテーション ➤ 本日の話し合いの進め方などをご説明します。
9:10～ 9:50	(3) グループ討議（前半） ①前回のおさらい ➤ 前回の記録を参照しながら、「第6次上尾市総合計画を策定するうえでの前提条件」について、どのような意見が出されたのか確認します。 ②話し合い ➤ 前回の話し合いで出た意見を基に2軸選び出し、シナリオプランニングを行います。グループのテーマに即した上尾市の「望ましい姿」「望ましくない姿」について意見交換してください。
9:50～ 10:00	(4) 休憩
10:00～ 10:40	(5) グループ討議（後半） ➤ 前半の討議を継続してください。
10:45～ 11:05	(6) グループ発表 ➤ グループごとに、話し合ったことを発表します。 （1グループ3～5分くらい）
11:05～	(7) その他
11:15	(8) 閉会

【シナリオプランニングとは】

- シナリオプランニングは、問題の複雑さや将来の不確実性が高まる中でも、皆が望む将来のビジョンを描き、長期的な視点から戦略や計画を立てていくための手法の一つです。歴史的には、ロイヤル・ダッチ・シェル社が「石油危機シナリオ」をあらかじめ検討し、世界的な経済危機を乗り切った事例や、アパレル・ヘイト廃止後の南アフリカ共和国で、今後起こりうる4つのストーリーを検討し、広く国民に示したことで、政策推進の原動力となった事例などが知られています。
- 具体的にはまず、**起こりうる未来をいくつか想定して、複数の異なるシナリオを描いていきます**。シナリオを描くことで、複雑な現実をより直感的に分かりやすくイメージできるほか、シナリオの分岐点を考えることを通じ、望ましい未来を実現するために、何が成功要因になるのかを明確にすることもできます。
- その上で、「望ましいシナリオ」を実現するためにはどんな取組が必要か、「望ましくないシナリオ」を回避する（起きてしまった際はうまく対応する）ためにはどのような取組が求められるかを検討します。

上尾市の未来についてのシナリオプランニング（例）

- 第1回会議で話し合った内容を踏まえ、2本の「軸」を選ぶ。（《例》人口／健康）
- 2軸を交錯させ、4象限をつくる。
- 4象限それぞれのシナリオ（状態）が具体的にどのようなものか検討する。



【第1回市民会議の議論から】

- シナリオプランニングにおける軸の検討の参考としていただくため、第1回市民会議の協議やホワイトボード、発表を踏まえ、次の通り内容を整理しました。また、協議内容に明確に示されていないくとも、関連があると考えられる論点についても追記しています。また、各グループについて、第5次上尾市総合計画後期基本計画の施策の体系を踏まえ、それぞれの協議分野と考えられる「施策の中項目」もまとめましたので、こちらも軸の参考としてください。

《A グループ》

- ・人口減少 ・多文化共生社会 ・外国人労働者への対応 ・外国人の子どもたちへの対応
- ・高齢者の安全 ・消費生活 ・交通安全 ・防災・危機管理 ・防犯
- ・上尾ならではのもの ・シティセールス ・地場産業の持続的な発展
- ・国・県からの通知に対して上尾市らしく対応 ・地方分権の推進
- ・市民活動・コミュニティ支援

総合計画の項目

○人権の尊重 ○暮らしの安心・安全確保

《B グループ》

- ・健康寿命の延伸 ・健康経営 ・多様性を重視したまちづくり ・ノーマライゼーション
- ・高齢者福祉 ・障害者福祉 ・外国人との共生 ・少子高齢化
- ・ボランティアの働き方改革 ・退職した方の社会参加 ・世代間交流
- ・市民活動・コミュニティ支援

総合計画の項目

○社会保障の充実 ○生涯学習・スポーツの振興

《C グループ》

- ・〇〇といえば上尾 ・シティセールス ・人口減少
- ・ものづくりのまち上尾 ・観光のまち上尾 ・災害に強いまち上尾 ・防災・危機管理
- ・企業の事業環境を整える ・勤労者・就労支援
- ・市民の独創的なアイデアを支援 ・市民活動・コミュニティ支援

総合計画の項目

○地域産業の振興 ○労働環境の充実

《D グループ》

- ・子育て世代の孤立化 ・貧困の深刻化 ・虐待
- ・学童の保育料の支払いが困難な家庭の存在 ・保護者の学校での負担増
- ・学校間の格差、人数の偏り ・学校統廃合 ・魅力ある選ばれる学校づくり
- ・学童の待機児童が〇人 ・シティセールス ・市民活動・コミュニティ支援

総合計画の項目

○児童福祉の充実 ○学校教育の充実 ○青少年の育成